

DX 今物語

②1

DXやAIなどのデジタル技術活用は金融業界にもさまざまな影響を与えています。

ATMでの顔認証、保険相談のチャットボット、コールセンターの応答支援や通話分析など、顧客の個々



◇つなかわ・みつあき NTT研究所にて情報処理技術に関する研究開発に取り組み、近年では機械学習基盤やセキュリティログ分析技術などを担当。現職では、AIデータ分析関連技術のビジネス展開に従事。

NTTアドバンステクノロジ
デジタルAI事業本部アドバンスデータ
アナリシスビジネスユニット

副ビジネス
ユニット長 綱川 光明

のニーズに安全・安心かつ素早く的確に応えるためのAI活用が拡がっています。一方で、重要な経営資源であるヒト(AI人材)の不足が深刻さを増しています。ここでは、DX推進でビジネス変革を担うAI人材の育成について紹介します。

AI人材は、AI研究者からAI活用製品・サービスの企画・販売者まで含み、2030年には数十万人規模で不足するとの指摘もあります。業界・企業の随所でAI技術の活用が広がっていますが、有効に使いこなすためには活用企業側にもAI人材が必要になります。AIの導入・活用を進めたくても人材がいな

いため踏み出せない現場もあるかもしれません。すでに企業におけるAI人材の需要は供給を大幅に上回り、即戦力人材の争奪戦となっています。

企業は外部からの人材獲得と並行してリスキリングなどで社内のAI人材の確保を始めていますが、AI技術の習得はハードルが高く独自の育成が難しい状況です。

これに対し、AI人材の育成・教育を請け負うAI人材育成サービスが各社から提供されています。カリキュラムの内容は、教養レベルの習得、資格の取得、特定AIツールの活用、AIシステム構築運用の自走支援など、目的と予算に応

DXの内製化に向けたAI人材育成

じて様々です。サービス選定に際しては、どのようなビジネス課題を解決したいためにどのようなAI人材を育成したいのか、明確な育成戦略を描いて臨むことが重要です。実践で活躍できる人材を育成するためには、単に多くの知識を座学で詰め込むのではなく、より多くの現場課題を解く実践の場を体験させることが肝要です。

豊富な案件対応などで培ったスキル・ノウハウが特長です。受講者のDXの実課題を用いたワークショップやアドバイザリーサービスの提供で、DX推進の内製化に向けた業務密着かつ最短経路でのAI人材育成に貢献します。

NTT-ATでは、AIデータ分析コンサルティングのオプションメニューとして伴走型AIデータ分析人材育成プログラムを提供しています。30年以上の豊富なデータ分析コンサルティングや社内研修の実績、NTT研究所の高度かつ

豊富な案件対応などで培ったスキル・ノウハウが特長です。受講者のDXの実課題を用いたワークショップやアドバイザリーサービスの提供で、DX推進の内製化に向けた業務密着かつ最短経路でのAI人材育成に貢献します。

少子高齢化や働き方改革など社会変化への対応が迫られる中、デジタル技術を活用し、ビジネス変革を起こせる人材が企業競争力の大きな源泉となる時代です。AI人材の不足を克服し、攻めの施策で潮目を的確にとらえ、事業の付加価値向上や新規顧客開拓を効率的・効果的に進めることが今後はますます重要となっていくでしょう。